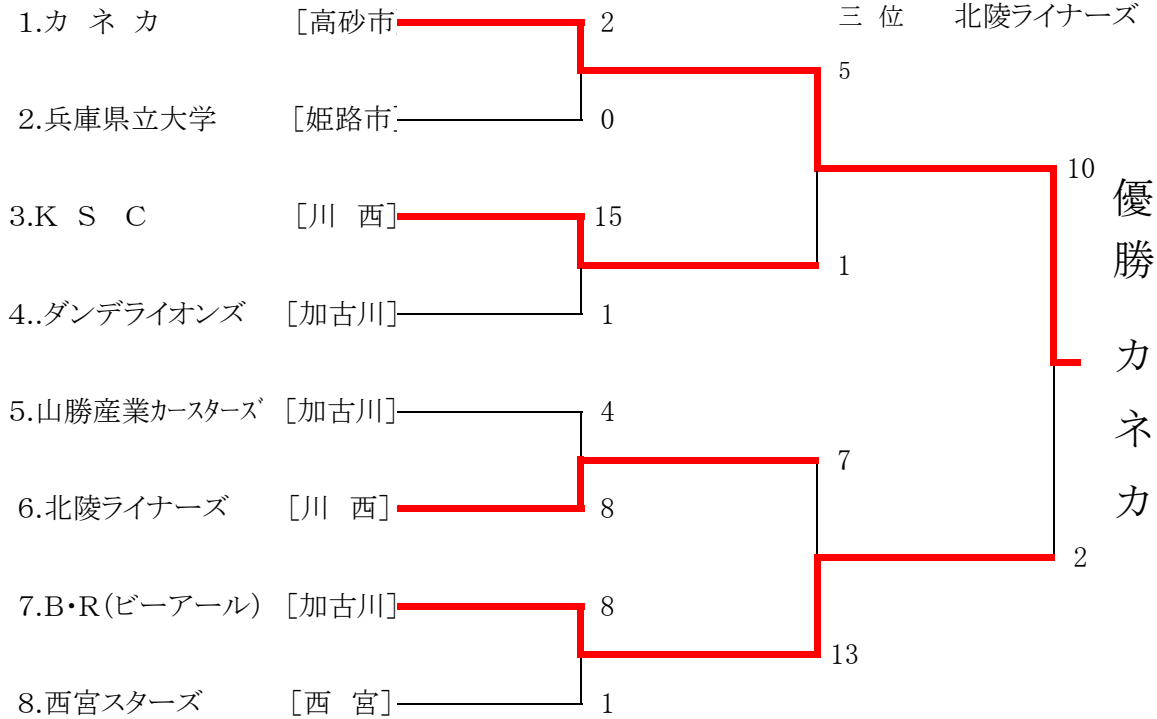


第6回 加古川市長旗争奪OPEN大会

令和元年11月24日・12月8日(日)
加古川両荘河川敷グラウンド

優勝 カネカ
準優勝 B・R(ビーアール)
三位 K S C (川西)
三位 北陵ライナース



1回戦	兵庫県立大学	0	0	0	0	0	0	0	0	川端—下垣
	カネカ	0	0	0	2	0	0	×		2 梅原—小島
1回戦	K S C (川西)	2	7	4	2				4回コールド	15 小平・鎌田—岡部
	ダンデライオンズ	1	0	0	1					2 矢村・中井—志野木・吉本
1回戦	山勝産業カースターズ	0	0	0	4				時間切れ	4 本田—野中
	北陵ライナース	4	4	0	×					8 高城—島崎
1回戦	西宮スターズ	1	0	0	0	0			5回コールド	1 高瀬—南
	B・R(ビーアール)	1	0	3	1	3×				8 神子島—三木
準決勝	カネカ	0	0	2	3				時間切れ	5 谷口—小島
	K S C (川西)	0	1	0	0					1 西川—岡部
準決勝	北陵ライナース	3	3	0	1				時間切れ	7 高城—島崎
	B・R(ビーアール)	2	6	5	×					13 山口—三木
決勝	カネカ	0	7	1	0	2			5回コールド	10 谷口—川崎
	B・R(ビーアール)	0	1	0	0	1				2 神子島・山口—三木

第6回 加古川市長旗争奪OPENソフトボール大会

(準決勝)① 試合時間1時間31分 試合日 令和元年11月24日 試合番号 5
 審判員(球審) 辻川芳正 (1塁) 藤本勝芳 (2塁) (3塁) 仲木恒史
 (副審) 西尾敏明 (記録) 坂尻末吉 (放送)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
カネカ	0	0	2	3				時間切れ							5
K S C	0	1	0	0											1

	投手	谷口誠也		投手	西川武志
先	捕手	小島丈治	後	捕手	岡部亮太
	本塁打	正木夢斗		本塁打	
攻	三塁打		攻	三塁打	
	二塁打	白石達也		二塁打	

(準決勝)② 試合時間1時間29分 試合日 令和元年11月24日 試合番号 6
 審判員(球審) 高橋和義 (1塁) 藤尾 崇 (2塁) (3塁) 辻井静夫
 (副審) (記録) 金井三良 (放送)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
北陵ライナーズ	3	3	0	1				時間切れ							7
B・R(ビーアール)	2	6	5	×											13

	投手	高城信之助		投手	神子島 健
先	捕手	島崎泰雄	後	捕手	三木希介
	本塁打	高城信之助		本塁打	山口敦生②
攻	三塁打		攻	三塁打	奥野浩平
	二塁打	網谷一輝		二塁打	今井孝一・神子島 健

(決勝) 試合時間1時間34分 試合日 令和元年12月8日 試合番号 7
 審判員(球審) 山卯泰久 (1塁) 高橋和義 (2塁) 金井三良 (3塁) 櫻井昭夫
 (副審) 石井栄二 (記録) 坂尻末吉 (放送)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
カネカ	0	7	1	0	2			5回コールド							10
B・R(ビーアール)	0	1	0	0	1										2

	投手	谷口誠也		投手	神子島 健・山口敦生
先	捕手	川崎忠治	後	捕手	三木希介
	本塁打	白石達也		本塁打	藤田慎介
攻	三塁打		攻	三塁打	
	二塁打	蔵園陵聖		二塁打	多田佳樹

第5回 加古川市長旗争奪 OPENソフトボール大会

試合日	2018年12月9日	第二日目	決勝	球場名	加古川両荘河川敷Aグラウンド	第3試合	
試合開始	13時17分	試合終了	15時38分	試合時間	1時間21分	中断時間	時分
(球審)	小山田健二	(一塁)	鶴澤隆治	(二塁)	中本弥寿彦	(三塁)	松山信司
(副審)	奥谷晋三	記録	坂尻末吉	記録補助	金井三良	放送員	

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
三菱重工神戸	2	0	0	0	1			時間切れ							3
カネカ	2	0	2	0	×										4

チーム名	投 手	捕 手
三菱重工神戸	豊田陽敬	近藤和樹
カネカ	谷口誠也	尾関克也

勝利・敗戦投手	チーム名	打者	安打	犠打	四球	死球	三振	盗塁	失策
勝	谷口誠也	三菱重工神戸	22	5	0	0	6	1	1
負	豊田陽敬	カネカ	15	3	2	7	3	2	3

チーム名	長打(本塁打・三塁打・二塁打)
三菱重工神戸	(本塁打)近藤和樹
カネカ	(本塁打)尾関克也

(戦評) カネカ(高砂市)初優勝

決勝はカネカ対三菱重工神戸で行われた1回の表三菱はエラーの走者を置いて4番近藤選手の本塁打で幸先よく2点を先行した。その裏カネカも四球の走者を置いて3番尾関選手の2点本塁打で同点に追いついた。3回の裏カネカは四球とヒットの走者をダブルスチールで二死ながら二・三塁とし相手守備陣の乱れから貴重な2点を追加した。粘る三菱も5回の表ヒット3本を絡めて1点返し反撃したが逆転をするには至らなかった。